



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2024年11月6日

上場会社名 第一建設工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1799 URL <https://www.daiichi-kensetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内田 海基夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長兼不動産企画部長 (氏名) 竹野 洋一

TEL 025-241-8111

半期報告書提出予定日 2024年11月8日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	25,166	4.3	2,911	74.3	3,119	67.2	2,131	67.7
2024年3月期中間期	24,133	20.2	1,670	44.4	1,865	43.8	1,271	44.0

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	112.48	
2024年3月期中間期	65.09	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	79,850	68,558	85.9
2024年3月期	80,943	69,339	85.7

(参考)自己資本 2025年3月期中間期 68,558百万円 2024年3月期 69,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		80.00	80.00
2025年3月期(予想)				80.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	3.7	4,300	14.0	4,600	12.3	3,100	11.0	164.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 中間財務諸表及び主な注記(4) 中間財務諸表に関する注記事項(中間財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	20,858,491 株	2024年3月期	20,858,491 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,092,323 株	2024年3月期	1,395,723 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	18,950,507 株	2024年3月期中間期	19,529,073 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
3. 補足情報	8
(1) 受注高、売上高及び繰越工事高	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、一部に足踏みがみられるものの雇用・所得環境が改善する下で、政府の各種政策等の効果もあり、緩やかに回復傾向となりました。その一方で、不安定な国際情勢による原材料の供給不足や価格高騰に加え、金融資本市場の変動等もあり、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共建設投資は堅調に推移し、民間建設投資は持ち直しの動きがみられたものの、慢性的な労働者不足に加え、建設資材価格やエネルギー価格の高止まり、労務費の上昇などによる影響から、受注環境は依然として厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況の中で当社は、安全を最優先し、最良の総合品質の提供によりお客様満足の向上を目指すとともに、目標達成に向け、技術力の向上や厳密な原価管理等に取り組んでまいりました。

この結果、当中間会計期間の受注高は、前中間会計期間比44億2千2百万円(19.9%増)増加の266億9千9百万円となりました。

売上高は、前中間会計期間比10億3千3百万円(4.3%増)増収の251億6千6百万円となりました。

売上総利益は、前中間会計期間比13億1百万円(40.4%増)増益の45億2千5百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、前中間会計期間比6千万円(3.9%増)増加の16億1千4百万円となりました。

これにより、営業利益は、前中間会計期間比12億4千万円(74.3%増)増益の29億1千1百万円、経常利益は、前中間会計期間比12億5千3百万円(67.2%増)増益の31億1千9百万円、中間純利益は、前中間会計期間比8億6千万円(67.7%増)増益の21億3千1百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業売上高は、前中間会計期間比9億8千2百万円(4.2%増)増収の246億2千9百万円となりました。これは、前事業年度からの繰越工事の進捗に伴う施工高の増加を主な要因としたものであります。また、セグメント利益は、前中間会計期間比12億2千4百万円(79.3%増)増益の27億6千6百万円となりました。これは、完成工事高の増加や完成工事総利益率の向上を主な要因としたものであります。

(不動産事業)

不動産事業売上高は、前中間会計期間比5千1百万円(10.6%増)増収の5億3千7百万円となりました。これは、賃貸用不動産の売上高の増加によるものであります。また、セグメント利益は、前中間会計期間比1千6百万円(12.9%増)増益の1億4千4百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の資産合計は、前事業年度末比10億9千2百万円(1.3%減)減少の798億5千万円となりました。これは、有価証券が増加したものの、工事代金の回収に伴い受取手形・完成工事未収入金等が減少したことを主な要因としたものであります。

負債合計は、前事業年度末比3億1千1百万円(2.7%減)減少の112億9千2百万円となりました。これは、有形固定資産の購入に伴う未払金が減少したことを主な要因としたものであります。

純資産合計は、前事業年度末比7億8千1百万円(1.1%減)減少の685億5千8百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、51億3千1百万円の収入超過(前中間会計期間は68億9千3百万円の収入超過)となりました。これは、税引前中間純利益の増加や売上債権の減少等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、8億8千9百万円の支出超過(前中間会計期間は6億7千3百万円の支出超過)となりました。これは、有形固定資産の取得等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、28億3千6百万円の支出超過(前中間会計期間は11億6千6百万円の支出超過)となりました。これは、配当金の支払や自己株式の取得による支出等によるものであります。

これにより、現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ14億5百万円増加し、現金及び現金同等物の中間期末残高は、194億2千6百万円(前中間期末残高は211億3千8百万円)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期業績予想につきましては、2024年8月2日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	15,021,078	14,426,237
受取手形・完成工事未収入金等	26,769,995	21,275,629
有価証券	3,000,000	5,000,000
販売用不動産	45,121	45,121
未成工事支出金	304,205	420,519
未収入金	493,140	2,088,972
材料貯蔵品	385,638	1,003,261
その他	800,096	1,839,136
貸倒引当金	△2,780	△2,410
流動資産合計	46,816,495	46,096,469
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,895,914	8,676,544
車両運搬具(純額)	6,041,765	5,587,239
土地	4,218,636	4,216,508
その他(純額)	1,106,926	1,590,827
有形固定資産合計	20,263,243	20,071,119
無形固定資産	257,457	355,379
投資その他の資産		
投資有価証券	7,946,601	7,756,355
関係会社株式	4,676,105	4,564,031
その他	985,362	1,009,556
貸倒引当金	△1,925	△1,925
投資その他の資産合計	13,606,145	13,328,018
固定資産合計	34,126,845	33,754,517
資産合計	80,943,341	79,850,986
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,821,004	5,682,914
未払金	655,063	348,457
未払法人税等	919,672	1,003,939
未成工事受入金	196,661	1,084,936
引当金	1,380,736	1,297,417
その他	1,086,568	313,852
流動負債合計	10,059,707	9,731,518
固定負債		
退職給付引当金	544,716	593,831
資産除去債務	400,842	402,491
繰延税金負債	146,378	118,086
その他	452,493	446,994
固定負債合計	1,544,430	1,561,403
負債合計	11,604,138	11,292,922

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,302,375	3,302,375
資本剰余金	3,339,458	3,341,638
利益剰余金	60,568,863	61,143,468
自己株式	△1,924,420	△3,217,876
株主資本合計	65,286,276	64,569,605
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,052,926	3,988,459
評価・換算差額等合計	4,052,926	3,988,459
純資産合計	69,339,203	68,558,064
負債純資産合計	80,943,341	79,850,986

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高		
完成工事高	23,647,157	24,629,356
不動産事業売上高	485,910	537,409
売上高合計	24,133,067	25,166,766
売上原価		
完成工事原価	20,615,094	20,323,282
不動産事業売上原価	293,519	317,798
売上原価合計	20,908,614	20,641,081
売上総利益		
完成工事総利益	3,032,062	4,306,073
不動産事業総利益	192,390	219,611
売上総利益合計	3,224,453	4,525,684
販売費及び一般管理費	1,553,861	1,614,533
営業利益	1,670,591	2,911,151
営業外収益		
受取利息	1,962	3,947
受取配当金	176,339	220,825
その他	16,977	17,828
営業外収益合計	195,280	242,601
営業外費用		
投資有価証券売却損	—	33,924
営業外費用合計	—	33,924
経常利益	1,865,872	3,119,828
特別利益		
固定資産売却益	—	2,849
特別利益合計	—	2,849
特別損失		
固定資産除却損	260	1,052
減損損失	1,437	—
訴訟損失引当金繰入額	—	28,000
特別損失合計	1,698	29,052
税引前中間純利益	1,864,173	3,093,626
法人税等	593,000	962,000
中間純利益	1,271,173	2,131,626

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	1,864,173	3,093,626
減価償却費	1,095,828	972,610
減損損失	1,437	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△450	△370
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△950	△4,410
賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,207	2,865
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△36,095	△21,705
退職給付引当金の増減額(△は減少)	76,388	49,114
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	—	△57,000
受取利息及び受取配当金	△178,302	△224,773
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△2,849
有形固定資産除却損	260	3,180
売上債権の増減額(△は増加)	3,836,371	5,494,365
未成工事支出金の増減額(△は増加)	111,909	△116,314
材料貯蔵品の増減額(△は増加)	△613,094	△617,622
未収入金の増減額(△は増加)	666,553	△1,595,832
仕入債務の増減額(△は減少)	1,897,776	△138,089
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△214,632	888,274
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△159,114	△513,331
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	△517,118
未収消費税等の増減額(△は増加)	△926,363	△1,072,476
その他	133,082	50,814
小計	7,513,571	5,672,959
利息及び配当金の受取額	178,654	224,388
法人税等の支払額	△798,337	△765,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,893,888	5,131,630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却及び償還による収入	400,000	—
有形固定資産の取得による支出	△830,184	△926,874
有形固定資産の売却による収入	—	2,849
無形固定資産の取得による支出	△129,600	△123,873
投資有価証券の取得による支出	△200,873	△101,201
投資有価証券の売却及び償還による収入	102,114	276,891
その他	△15,272	△17,430
投資活動によるキャッシュ・フロー	△673,817	△889,637
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△974,018	△1,545,557
自己株式の取得による支出	△199,958	△1,299,886
自己株式の売却による収入	8,607	8,610
リース債務の返済による支出	△1,056	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,166,425	△2,836,833
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,053,646	1,405,159
現金及び現金同等物の期首残高	16,084,626	18,021,078
現金及び現金同等物の中間期末残高	21,138,273	19,426,237

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位:千円)

	建設事業	不動産事業	合計
売上高			
土木工事	15,005,612	—	15,005,612
建築工事	8,641,545	—	8,641,545
顧客との契約から生じる収益	23,647,157	—	23,647,157
不動産賃貸	—	485,910	485,910
その他の収益	—	485,910	485,910
外部顧客への売上高	23,647,157	485,910	24,133,067
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	23,647,157	485,910	24,133,067
セグメント利益	1,542,932	127,659	1,670,591

(注) セグメント利益の合計は、中間損益計算書の営業利益と一致いたします。

II 当中間会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位:千円)

	建設事業	不動産事業	合計
売上高			
土木工事	16,787,602	—	16,787,602
建築工事	7,841,754	—	7,841,754
顧客との契約から生じる収益	24,629,356	—	24,629,356
不動産賃貸	—	537,409	537,409
その他の収益	—	537,409	537,409
外部顧客への売上高	24,629,356	537,409	25,166,766
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	24,629,356	537,409	25,166,766
セグメント利益	2,766,968	144,183	2,911,151

(注) セグメント利益の合計は、中間損益計算書の営業利益と一致いたします。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び繰越工事高

① 受注高

(単位：千円、%)

		前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	16,448,366	18,449,758	2,001,391	12.2	33,918,956
	建築工事	5,342,258	7,712,101	2,369,843	44.4	15,226,986
	計	21,790,625	26,161,859	4,371,234	20.1	49,145,943
不動産事業		485,910	537,409	51,499	10.6	1,017,970
合計		22,276,535	26,699,269	4,422,734	19.9	50,163,913

② 売上高

(単位：千円、%)

		前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	15,005,612	16,787,602	1,781,989	11.9	34,087,942
	建築工事	8,641,545	7,841,754	△799,790	△9.3	18,887,497
	計	23,647,157	24,629,356	982,198	4.2	52,975,440
不動産事業		485,910	537,409	51,499	10.6	1,017,970
合計		24,133,067	25,166,766	1,033,698	4.3	53,993,410

③ 繰越工事高

(単位：千円、%)

		前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	13,171,729	13,222,144	50,415	0.4	11,559,988
	建築工事	13,321,133	12,830,257	△490,875	△3.7	12,959,910
	計	26,492,863	26,052,402	△440,460	△1.7	24,519,899
不動産事業		—	—	—	—	—
合計		26,492,863	26,052,402	△440,460	△1.7	24,519,899

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。